

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高宏ニュース

No.1128

16.11.14

日本共産党地方議員研修会

湯浅城で和歌山県の日本共産党議員研修会が開かれ、11月8日(土)は、介護保険総合事業についての講演と、議員団から国保単位の報告。9日(水)は、海南市の財政分析、かつらぎ町の議会基本条例づくりや地方税回収機導入の取組の報告など。

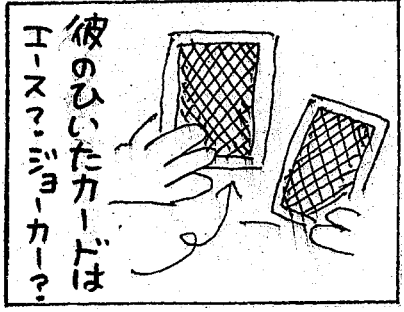
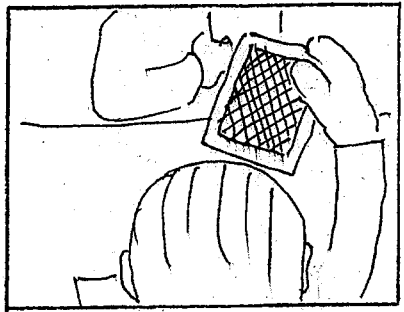
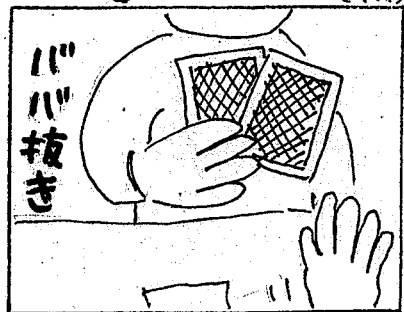
「介護保険は詐欺だ」と実感

講師の山下雅幸さんは今年3月まで堺市で介護保険の仕事をしながら大阪社会保険推進協議会で「介護保険は詐欺だ」と告発してきました。

講師は、2015年から

介護保険は大きく変わり始めた(下表)と述べ、安倍政権の骨太の方針2015では、さらにこれから要支援者に対する生活援助の原則自己負担、福祉用具貸与・住宅改修も原則自己負担

フツーの人々



介護保険	これまで	これから	いつから
要支援1.2	在宅サービスは介護保険で利用できる	ヘルパー・デイサービスが市町村事業に	2015年4月～2017年度末
要介護1.2	特養ホーム入所対象	特養ホーム原則入所対象外	2015年4月
利用者負担	所得に関係なく1割負担	年金280万円以上は2割負担	2015年8月
施設報酬・食	非課税世帯であれば補助(補給金)あり	西2県非課税預貯金(単身1000万円)	2015年8月

になる計画。しかも2017年の法改正で65〜74歳について原則2割に。安倍暴走改革で保険給付は要介護3以上に限定、生活援助・福祉用具・住宅改修は自己負担

今週のフツーの人々 (その74)

利用、利用者負担は原則2割負担、預貯金があれば3割負担にこの計画。総合事業は、介護保険を財源にするものの保険ではない「保険のおまけ」で、

トランプのカードは？「フツーの人々」の題材は、普段の生活でもいろいろと思ったことが中心ですが、時々時事ネタ?!も思っています。アメリカ大統領選がトランプ勝利で終わりました。米大統領選をこれまでに負けたこともありませんでしたが、ヒラリーとトランプののりおりあいの討論会?!の映像を何度も見てきたので、どっちになってもイヤヤなと

市町村あかせでどうにもなる。公費負担を増やすが、保険料を上げ続け、給付を削減し負担を増やすことは限界と介護保険の抜本的制度改善を訴えました。

思っていました。選挙が終われば両者とも笑顔をたたえあうのも、「大人のお話」と言えなくはないでしょう。最後の局面までデジゴではヒラリー優勢を報じていたことで、新たにわかったことは、日本のテレビはアメリカの報道を無批判に受け入れ、真実に迫ってなかったということでした。米国民の選択は、果たしてエース・ジョーカー?



ひめだ高宏

市政ウォッチング2016 市つくる会

1月3日(日)は気ある
住みよい和歌山をつくる
会の市政ウォッチングに4
年度に続き、ガイド役とし
て参加。28人乗りのマイク
ロバスに参加者は9人と旅
行社ならば中止しても仕方
ないほどの人数であったり
と回りました。

見学コースは、①伏虎中
…医大薬学部と市民会館
②本町小…認定こども園

③城ヶ小…伏虎義務教育学
校 ④南海本町…図書館
⑤雄湊小…看護大学 ⑥中
央町市場と道の駅 ⑦和
歌山下津港入クルーズ船受
け入れ島の岸壁整備 ⑧和
歌山城(昼食) ⑨和歌山文
化会館 ⑩和歌山工場校
まて南インター設置 ⑪お
らんのポロポロンスマーテ
ットの順です。

伏虎中学校跡地の無償貸与
議案やめじの町小の関係
おまじの議会の関係など9月
定例会議室について報告。
和歌山下津港では、奥村
のりんご園議員が説明を補
強してくれました。一般開
放されていよいよ新築の芦原
文化会館前で記念撮影。ぶ
らうりやで毎月第2日曜の
手作りマーケットを初めて
見学。参加者から各所で質
問や意見が出され、充実し
た行程だったのでは?と。

日本共産党

野党共闘で政治を変える
日本共産党の小池晃書記
局長は12日放送のリン
ゴ日本番組「清水勝利
のいびでいびのかニッポ
ン対峙」で安倍政権のいび
い対峙すべきかリーダーマ

に野党共闘の発展などにつ
いて語りました。
安倍政権について小池書
記局長は、国民の大多数が
反対する原発再稼働やTPP
ロなどについて「あまに
も国民の世を無視している
」と批判。また安倍首相が
議院中に講らなかつた憲法
改正などをおおげしく「さし
許さずいび」と指摘。

なぜ自分が多数を取れ
るのかの清水氏に小
池書記局長は「一人しか出
座できない衆院に議院区
判の問題をおおげしく
野党が共闘する必要がある
の」と指摘。「参院選挙
の野党共闘で多数はあ
るかもしれない」とい
う希望を述べた「と語
りました。

潮流

富の象徴、マンニッ
タンのら番街にそび
え立つトランプ・タ
ワー。次期米大統領
が住む超高層ビルの前には
いまバリエードの代わりに
トラックが並び、上空は飛
行を禁じられています▼物
々しい安全対策ですが、偏
見や差別をふりまいてきた
人物だけに反発は激しい。
大統領選の結果が出ると国
内では大都市を中心に抗議
デモがひろがり、警察隊や
警備隊をいいます。世間の首脳
も▼高級マンションやテナ
ントが入るタワーが建つら
れたのは1983年。若き
不動産王は買手手のサイク
ルから世界経済の動きがわ
かったと自信に書いていま
す。最初の頃はアラブ人が
一番の上客。そのうち日本
人も加わり、マキタと▼商売
相手についてトランプ氏は
こう語っています。「日本
は何十年の間、まじって

利己的な貿易政策でアメリ
カを圧迫するにじよって
富を蓄えてきた。アメリカ
の政治指導者は日本のやり
方を十分に理解するよりも
それよりもよく対処するにと
もできずにいる」▼30年近
く前の意見とはいえ、印象
は今も同じか。そのトラン
プ氏は「TPPからの離脱を
公言していますが、日本の
安倍政権は自由貿易をけん
引すると批准入強行を重ね
ていきます」▼「自由貿易」か
「知能主義」かという単純
な話ではなからぬことだ
た共産党の紙智恵は、多
国籍企業の本拠地から各国の
国民に命をくらしを奪
う大なたをかいたこと。複
雑な世界の動き。しかし流
流にあるのは政治の現状を
打ち破りたいという国民の
強い思いです。それは私た
ちの国でも。

赤旗 日刊紙
No.4977号